



ロータリー  
変化をもたらす

Rotary  
津島ロータリークラブ



クラブ広報委員会 伊藤幸蔵 坂井 裕 R.I. 認証 S28.6.22 例会 毎週金曜日12:30~13:30 例会会場 ツシマウル会館 会長 佐藤敬治 幹事 猪飼充利 http://www.tsushima-rc.org  
委員長 山本達彦 滝川林一 岡本康義 事務局 〒496-0044 津島市立込町3-26-2 ツシマウル会館内 TEL(0567)26-1600 FAX(0567)26-1661 e-mail:info@tsushima-rc.org

本日の行事予定 (2017年12月8日)

第3131回例会

卓話担当: 服部貴君 (担当者変更)

講師: 愛知県司法書士会会員  
司法書士 山田安政氏

演題: 「成年後見制度と遺言」

合併号

先々回の記録 (例会)

第3129回 '17年11月24日 (金) 晴れ

卓話担当: 加藤則之君

講師: ラビング・

イングリッシュスクール講師  
レン・ラビング氏

(通訳=亜梨沙・ラビング氏)

演題: 「~もう少し知りたいアメリカ~  
大統領選挙から1年、  
今とこれから」

ロータリーソング 「津島ロータリークラブの歌」

ソングリーダー 長田一郎君

ビジター 西尾張分区ガバナー補佐  
西村利夫君 (尾張中央RC)

IM実行副委員長  
沖野 満君 (尾張中央RC)

会員総数 66名 11月5日例会分訂正

出席免除会員 21名 欠席会員 22名

本日出席会員 53名 MAKEUP会員 10名

本日の出席率 80.30% 訂正出席率 94.83%

超過出席 伊藤哲朗君、加藤泰一郎君、柴田伸彦君、鈴木吉男君、山田勝弘君、横井知代君(クリスマス試食会)

会長挨拶

佐藤敬治会長

本日は、尾張中央ロータリークラブのIM実行委員会副委員長沖野満さんが、西村利夫ガバナー補佐さんと共に来年のIMのPRに来てくださいました。先日の当クラブ創立65周年記念



例会・祝賀会において、西村ガバナー補佐には大変お世話になりました。

また、先日の18、19日は地区大会でした。会場はウェスティンナゴヤキャッスルで、RI会長代理でありますD. K. リー氏 (韓国ソウル漢江RC) をお迎えしての大会で、名古屋大須ロータリークラブのホストで盛大に行われました。出席していただきました当クラブのメンバーの方々お疲れ様でした。

次年度は、蒲郡ロータリークラブがホストで、会場を蒲郡の地に移しての開催です。前日から形原か三谷温泉で湯につかって、当日地区大会に参加していただくといったような企画も考えてみえるそうです。お楽しみに。

幹事報告

猪飼充利幹事



① 本日この後、年次総会を行います。

② 11/27(月)パスト会長会議を18:00~「魚しま」で開催します。

③ 11/29(水)18:30~、「創立65周年記念例会・祝賀会」

及び地区補助金事業「茶会と茶室めぐり」の反省会を、名駅ミッドランドスクエア 41階「今半」で開催します。

④ 来週の12/1(金)は例会変更で、翌2日(土)17:00~、ウェスティンナゴヤキャッスルにてクリスマス家族例会です。

⑤ 12/8(金)の理事会は18:30~「辰巳」で開催します。18時にバスを用意します。

⑥ 12/22(金)は納会です。欠席の方は1週間前までに事務局へご連絡下さい。

⑦ 来年1/5(金)の初例会の案内を本日本日お配りしました。

⑧ 先日行われました地区大会登録料の請求書を配布しました。

⑨ 12月のロータリーレートは\$1=¥114です。

加藤隆朗ニコボックス委員長



2017-18 年度西尾張分  
区ガバナー補佐西村壽  
鳳（としお・利夫）君、  
IM実行副委員長沖野  
満君（尾張中央RC）  
津島RC65周年記念に  
お招きいただき、誠に  
ありがとうございました。  
本日はIMのお知らせに、  
IM実行副委

員長沖野満君とまいりました。よろしくお願ひいたします。

**レン・ラビングさん、亜梨沙さん** 本日、卓話のお車代をニコボックスに入れさせていただきます。よろしくおねがいます。

**佐藤敬治会長、伊藤哲朗副会長、猪飼充利幹事**  
①本日の卓話講師にラビング・イングリッシュスクール講師のレン・ラビング氏と亜梨沙・ラビング氏をお迎えして。②尾張中央RCの西村利夫西尾張分区ガバナー補佐と沖野満IM実行副委員長をお迎えして。③加藤則之君、本日の卓話よろしくお願ひします。

**飯村理君、加藤隆朗君、柴田伸彦君、杵田勝彦君**  
尾張中央RCの西村利夫西尾張分区ガバナー補佐と沖野満IM実行副委員長をお迎えして。

**相羽あつ子君、浅井彦治君、生田達一君、宇佐美三郎君、篠田廣君、田中清明君、長田一郎君、野々山勝也君、松本浩義君、山本達彦君** 本日の卓話講師にラビング・イングリッシュスクール講師のレン・ラビング氏と亜梨沙・ラビング氏をお迎えして。

**余郷利彦君** 愛知県知事より教育文化功労表彰を受賞いたしました。

**加藤則之君** 本日、卓話を担当します。娘とLenと伺いました、たしか5年ぶりだと思います。よろしくお願ひします。

**伊藤祥文君** 余郷さん、「愛知県教育文化功労者表彰」受賞、おめでとうございます。

**前田昭生君** お蔭様で間もなく74歳の誕生日を迎えることができそうです。

**佐藤敬治君** 先週お休みしまして、伊藤副会長にお世話になりました。

**高木輝和君** ①西村ガバナー補佐様、ぜひお話が聞きたいのですが、残念ながら帰ります。②格好良い写真が載りました。ありがとうございました。③レン君、頑張ってください。

**坂井裕君** 新米祭、おめでとうございます。

**幅辰雄君** ウィークリーに写真が載りまして。

**後藤亨君** 卓話をかわっていただいて、服部貴さん、野々山さんに迷惑をかけます。

**田中清明君** ネクタイ、上着忘れしました。

**後藤亨君** その他。

卓話

卓話担当：加藤則之君

講師：ラビング・

イングリッシュスクール講師  
レン・ラビング氏

(通訳＝亜梨沙・ラビング氏)

演題：「～もう少し知りたいアメリカ～  
大統領選挙から1年、  
今とこれから」



こんにちは。またこうして皆さんにお話しさせていただく機会を与えていただきとても光栄に思います。先週の卓話ではカナダについてお話しされたと伺いましたが、今日はカナダの南側にありドラッグや銃、そして犯罪がはびこる国についてお話しさせていただきます。メキシコではありませんよ。はい、アメリカ合衆国です。

この1年の出来事について、アメリカ人の視点からアメリカの民主主義や報道の自由などの話題を交えてお話ししたいと思います。

アメリカ人に初めて会った時、皆さんはどんな質問が頭に思い浮かびますか？ 出身地だったり、年齢やどのくらい日本に滞在しているのか、または好きな食べ物など？ アメリカは多民族国家なので、答えも様々です。

私が初めて他のアメリカ人に会った場合もそのような質問をするかもしれません。ただあと数点、他に聞きたいことがあります。ドナルドについてどう思うか？ ということです。2016年、あなたはトランプに投票しましたか？ この質問の答えには多様性はなく、「はい」、「いいえ」、または「ノーコメント」しか答えはありません。もちろん私は彼には投票していません。私はこの難しい質問を他のアメリカ人に投げかけたいのです。なぜなら、もし彼に投票したという人がいたならば、その人の持つアメリカ社会や政治、人権や環境問題に対する考え方がその行動から見えてくるからです。特にその人の持つモラルや価値観が見えてきます。そしてその人が何を知っていて知らないかということもわかってきます。

たくさんのアメリカ人は今回の選挙結果にとってもショックを覚え、いまだに後を引いています。しかし、多くのアメリカ人が今回の結果により、自分達の国の見たり話したくない側面を深く考えさせられる機会を与えられたととらえています。



オバマ政権の時にはその機会を逃し、誰もが自分達の進歩的発展に過信していました。

でもそれは間違っていました。トランプが出てきたことにより、保守派の中に眠っていた怒りや恐怖を呼び起こすこととなったのです。

### ルール1

#### 民主主義の強さを過大評価しないでください。

思っている以上に実はもろいものなのです。

アメリカでは、いまだに解決されていない人種や移民問題、健康保険、そして犯罪や銃問題について話さなくてはならない状況に立たされています。またアメリカは先日パリ協定を離脱しましたが、地球温暖化問題に対しての責任を果たすべきだと思います。私たちはトランプがアメリカ民主主義問題の恐ろしい兆候だと認識しています。

一方、トランプ大統領はオバマ政権時代の共和党らによって助長され、長年かけて膨れ上がった人々の恐怖や怒りによって手に入れた成功なのです。共和党は今回の選挙戦で自分達を大いにアピールしたかったのです。彼はビジネスでも他人のお金を使い自分のブランド力を確立し、破産した時も他人のお金を使っての破産でありました。ここで願いたいのは、次の3年間でアメリカの品格を破綻させないということです。トランプ大統領はアメリカ人の無知さや偏見、そして怒りを挑発し、その結果、白人至上主義者やKKKたちが地元のホームセンターからトーチというたいまつを持って行進する騒ぎにもなりました。

また彼は民主主義の考えに反するようなキャッチコピーを使って、保守的幻想を利用したのです。彼はNewyork timesやCNNといった報道機関を名指しし、フェイクニュースでありアメリカ人の敵だと言いつつ放ったのです。これは民主主義の基盤である報道の自由に反することなのです。報道の自由がなければ民主主義は確実に崩れます。正しい知識や情報を持つ国民は民主主義にとっては不可欠です。報道機関は社会や政府について私たちに伝える上で公平な情報源であるべきなのです。

### ルール2

#### 報道の自由の強さを過大評価しないでください。

報道の自由を守り、もしそれを攻撃する国の代表者がいたら気をつけてください。トランプ大統領は自分が気に入らなかったニュースに対する反応は、定評のあるニュースサイトに反発し、自分のニュースサービスを開始しました。今では彼自身が作ったフェイクニュースを発信することができるようになりました。

実際にはフェイクニュースというものは決して新しいものではありませんが、いまの世の中にはかつてないほどの情報へのアクセスがあり、私たちはその情報をその都度正しいかどうか確認する必要があります。アメリカ人の無知さがフェイク

ニュースと真実の見分けをつけられなくさせたのです。この問題は保守派のアメリカ人だけの話ではありません。リベラル派のアメリカ人までもが影響を受けているのです！

このようなことが起こると、左寄りよりはより左へと、そして右寄りの人はさらに右へと傾いていきます。アメリカで見られるように、この2つの政治思想の幅に妄想を持つ国家へとなっていきます。これはアメリカだけでなく、EUでも問題視されてきています。こうした中で、恐ろしい危険なリーダーが誕生する可能性が出てくるのです。

ヨーロッパについて言えば、1933年のドイツを思い出させます。彼らのリーダー達は当初、過小評価されていたのです。しかし実際にはヒトラー政権下のドイツでは権力が間違った方向へと進んでいきました。これが今日、アメリカで懸念されている問題なのです。

### ルール3

#### SNSやフェイクニュースの力を過小評価しないでください。

トランプにとってSNSの存在はクリントンを含む他のどの大統領候補よりも強いものでした。中傷合戦ではトランプの方がクリントンに比べるかに強く、日本やヨーロッパでも彼女への懸念の声が聞こえてきたくらいです。

SNSはフェイクニュースや陰謀説をあたかも真実のように、クリントンの噂を広めました。すべての国家は悪い政策からの傷を負っており、アメリカの無知さ、人種差別主義、そして奴隷制度は未だに私たちを傷つけています。日本を含めすべての民主主義国家は自身の傷跡にはもろく儂いものです。

最後に、あるエール大学の教授の言葉を紹介したいと思います。

民主主義を導く報道の自由やフリースピーチ、平等や正義などは積極的に保護されるべきである。歴史が繰り返し私たちに示すように、こうした自由や正義などは私たちの力なしで守ることはできないからである。

経営者、公務員、教師、医療関係者、弁護士、そして様々な役職につかれている皆さんがそれぞれのコミュニティーで特別な視点を持って活躍されていることと思います。そして皆さんがこのまちやそれ以外のところに及ぼした影響はきっと素晴らしいことと思います。ただもっと若い世代の



日本人にも、この偉大な国がどのようにして機能しているかなど、政治的興味を抱いてほしいと感じています。アメリカ人の私にとってはこうした問題を話すこ

とは当たり前にも感じます。

私は愛国心を持っていますし、こうしたアメリカの問題をオープンに話し合うこともアメリカ国民としての義務だと考えています。みなさんと同じように義務感や尊敬の念を持っています。大統領であるあの人は尊敬していないかもしれませんが、何度も困難を乗り越えてきた私の国に対し最大の期待と願いに尊敬の念を抱いていますし、これからも抱き続けます。

今日は私のお話を聞いてくださり本当にありがとうございました。

### 先回の記録 (例会)

第 3130 回 '17 年 12 月 2 日 (土) 晴れ

《クリスマス家族例会》

時間：17：00～19：00

場所：ウェスティンナゴヤキャッスル

2F「天守の間」

ロータリーソング 「津島ロータリークラブの歌」

ソングリーダー 伊藤哲朗君、加藤則之君

ロータリーソング 「手に手つないで」

ソングリーダー 鈴木吉男君

会員総数 66名 11月10日例会分訂正

出席免除会員 21名 欠席会員 12名

本日出席会員 41名 MAKEUP会員 6名

本日の出席率 62.12% 訂正出席率 96.77%

超過出席 佐藤敬治君、猪飼充利君、伊藤哲朗君、相羽あつ子君、浅井彦治君、飯村理君、伊藤誠君、加藤隆朗君、田中正明君、寺田晏章君、寺島淳一君、山本達彦君、横井知代君、吉田康裕君(第7回役員・理事・委員長会議)、伊藤哲朗君(第7期地区RLI会長エレクト研修セミナーパートⅢ)

### 年次総会



11月17日の持ち回り書面理事会(第8回)で承認された2018-19年度の役員・理事について書面を全員に配布して、佐藤敬治会長が発表し、全会一致で決定しました。

### その他



伊藤哲朗副会長



西村利夫  
ガバナー補佐



沖野満 I M  
実行副委員長

振りは大胆に!

久しぶりに写真が載ったなあ



長田一郎君



皆さん、歌を覚えてくださったかしら?

加藤泰一郎  
親睦活動委員



横井知代君

### 会長挨拶

佐藤敬治会長

皆さん、メリークリスマス!!  
日比市長、ご夫婦での参加誠にありがとうございます。今日は、クリスマス例会、大勢の方にご参加いただきありがとうございます。こうして壇上から見渡しますと、ご家族の方々、特にお孫さんといひますか小さいお子さん方の成長された様子を拝見してうれしく思います。ご家族の皆さん方のご理解、ご協力があつてこそこのロータリー活動であると思っています。高い席からですが厚くお礼申しあげます。

今年度も7月から始まって、10月14日には、創立65周年記念例会、11月5日には茶会と大きな事業も無事終えることができました。メンバーの方々の献身的な働きに心からお礼申しあげます。

先日、ここで、担当委員会のメンバーでこの日のためにクリスマス例会の議事進行の検討やら、料理の試食会を催しました。いろいろな意見を横井知代親睦活動委員長に取りまとめでいただき今日に至りました。ありがとうございました。

今、日本では食品由来廃棄物が問題になっています。年間、2000万～3000万tの食料が廃棄されています。なんと食糧消費全体の3割になります。そして600万～900万tの本来食べられたはずの食品ロスが発生しております。日本人1人あたりに換算すると「お茶碗約1杯分(130g)」の食べ物が毎日捨てられているという計算になります。

どうかこの夜はおいしい料理をできるだけ残さず、召し上がっていただきたいものとお願ひ致します。ひと時、存分にお楽しみいただきますようお願いいたします。

